

2018年4月号 Vol. 55 (2018年4月1日発行)

せんしゅん

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

ISO9001:2008認証取得
日本医療機能評価(3rdG:Ver.1.1)認定病院

発行責任者：菊地 孝三



写真提供：七岡内科医院 七岡 聖魏 先生
春から初夏に向かう善峯寺の山内（京都市 西京区）

理念（3つの使命）

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針（5つの志）

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好的な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

長岡京市と千春会グループが協定締結

長岡京市と千春会グループ（医療法人社団 千春会・社会福祉法人 和楽会）は「災害発生時における収容避難所開設に関する協定」を締結いたしました。

平成30年2月19日、中小路健吾市長と両法人理事長の菊地孝三理事長が、長岡京市役所にて協定書を交わしました。

これにより、災害時に配慮を要する方々の2次的な受け入れ施設として、乙訓地域（長岡京市、向日市、大山崎町）に運営する法人事業所7か所（下記に記載の事業所）が「福祉避難所」として、災害時の受け入れに協力することとなりました。中小路市長からは「大変心強く、ありがたい。これからもお互いに協力していきたい」とのお話がありました。



協定書を手に 中小路健吾市長（中央）
千春会・和楽会 菊地理事長（左）
保育・高齢複合施設友岡 中田館長（右）



協定書に同意する中小路健吾市長（右）
千春会・和楽会の菊地理事長（左）

（なお、平成27年には、関連法人である社会福祉法人 和楽会が、和束町（京都府相楽郡）と協定を結んでいます。）

当法人では、万一の災害に備え、必要とされる水や食料などを病院はじめ、主たる施設にも備蓄しています。

これからも千春会グループは、行政と共に、地域の安心、安全に向けた万全の体制で、貢献してまいります。

福祉避難所とは

災害時において、特に配慮を要する方（高齢者、要介護者、障害のある方、妊娠婦、幼児など）を対象に設けられる2次避難所です。

このような特別な配慮を要する方々は、災害時の被害だけでなく、生活環境が十分ではない避難所で長期生活をしなければならない場合、健康を害するなど、その後の生活への移行がスムーズにいかないことがあります。

そこで、災害救助法に基づき市町村が事前に配慮可能な受け入れ施設と協定を結び、災害時の協力体制として備えるものです。

千春会グループ（医療法人社団千春会・社会福祉法人 和楽会） 福祉避難所（7ヶ所）

- ①介護老人保健施設 春風（長岡京市久貝1丁目6-23）
- ②小規模多機能型居宅介護 あさつゆ（長岡京市久貝2丁目15）
- ③デイサービスセンター 友岡（長岡京市友岡川原29-11）
- ④デイサービスセンター 風車（長岡京市馬場井料田4-7）
- ⑤介護複合施設 今里（長岡京市今里庄ノ渕32）
- ⑥デイサービスセンター 滝ノ町（長岡京市滝ノ町2丁目9-7）
- ⑦保育・高齢複合施設 友岡（和楽会）（長岡京市友岡1丁目2-3）



新任常勤ドクター紹介 新任のご挨拶

春を迎え、千春会にも新しく、内科の小山 真先生と奥田 浩人先生が着任。

お二人とも様々な臨床経験を積まれておられますので、一般内科のみならず、ガン治療や皮膚科疾患などのご相談も受けたまわります。

フレッシュな力で、さらに良質な医療の提供を継続してまいります。



内科 小山 真
こやま まさと

この度、千春会病院で3月より勤務させて頂いております 小山 真 と申します。

私は埼玉の高校を卒業後、京都に憧れて、京都府立医科大学に入学しました。

同大学を卒業後は京都第二赤十字病院で臨床研修、更に消化器内視鏡、消化器病の診断・治療に従事しました。

日々の臨床業務から癌研究にも携わってみたいとの思いに至り、大学院進学の決意をしました。第二日赤は多忙な病院でしたので、骨休みに3ヶ月程奄美大島でDrコトをした後、

母校の大学院・分子標的癌予防医学（酒井敏行教授）

に入学しました。「分子標的癌予防医学」と字で見ると仰々しく感じますが、要は正常の細胞には極力悪影響を与えるに「癌特有の弱点」を攻撃する治療法や予防法の研究です。実際欧米で臨床使用されている当教室発の分子標的抗癌剤「メキニスト」の開発に携われたことは良い思い出です。

最近は私の専門である一般内科、消化器内科、癌治療以外にも、健康的ダイエットにも興味を持っています。

長岡京市をはじめとする乙訓地域の方々にとって、少しでも健康維持のお役に立てるように診療して参りたいと考えておりますので、皆様よろしくお願い致します。

プロフィール

<略歴>

平成10年 京都府立医科大学 医学部卒業
平成12年 京都第二赤十字病院 消化器科
平成15年 笠利病院（現奄美市）
平成15年 京都府立医科大学・大学院・分子標的癌予防医学 入学
平成19年～京都市内の病院で一般内科、消化器内科、癌治療に従事

<専門>

一般内科、消化器内科、癌治療

<資格>

日本内科学会内科認定医、
日本消化器内視鏡学会専門医、
日本がん治療認定医機構がん治療認定医、
京都府立医大医学博士

内科	外来担当日	火曜	水曜	木曜	土曜(2、4週)
	受付時間	8:00～12:15	17:00～19:45	8:00～12:15 17:00～19:45(1、3、5週)	8:00～12:15



内科 奥田 浩人
おくだ ひろと

平成30年4月より千春会病院に勤務させて頂いております奥田 浩人と申します。平成7年に旭川医科大学医学部を卒業し、京都大学、彦根市立病院等の麻酔科で全身管理を学びました。その後、平成11年より大阪赤十字病院、公立豊岡病院、大阪府済生会泉尾病院等で皮膚疾患の診断および治療にあたってまいりました。この間、武庫川女子大学や兵庫医科大学にて、皮膚科を含む臨床医学の学生講義や疾病予防の疫学研究にも携わってきました。

皮膚疾患は、アトピー性皮膚炎、接触性皮膚炎、尋常疣、真菌症、帯状疱疹、蜂巣炎、褥瘡、乾癬、薬疹、膠原病など多岐にわたります。診断が困難な疾患では、皮膚を生検（皮膚の一部を採取すること）し、病理組織学的に診断いたします。帯状疱疹、類天疱瘡、薬疹、蜂巣炎などでは、入院加療も行っております。皮膚について、お困りのことございましたら、お気軽にご相談ください。

京都生まれ、京都育ちの私にとって、長岡京市をはじめとする乙訓地域で働く機会をいただき、大変嬉しく思っております。患者さん一人ひとりのお立場や価値観を尊重し、信頼される医師を目指し診療に従事する所存です。何卒よろしくお願ひいたします。

プロフィール

<略歴>

昭和63年 京都薬科大学 薬学部卒業
平成 7年 旭川医科大学 医学部卒業
京都大学附属病院麻酔科
北野病院
彦根市立病院
平成11年 京都大学附属病院
大阪赤十字病院
平成13年 公立豊岡病院
平成15年 大阪府済生会泉尾病院皮膚科 医長
平成21年 武庫川女子大学 准教授

<資格>

日本社会医学系指導医・専門医
日本医師会認定産業医、麻酔科榜榜医
日本皮膚科学会、日本プライマリケア学会
兵庫医科大学非常勤講師
兵庫医科大学医学博士

内科	外来担当日	水曜	木曜	4月11日より 診療開始
	受付時間	8:00～12:15	17:00～19:45	

いつまでも住み慣れたご自宅で 暮らし続けていただくために 老健本来の使命である「在宅復帰」を実現



千春会の介護老人保健施設は、「在宅復帰・在宅支援機能が高い」と評価された「在宅強化型老健」です。「継続した高い在宅復帰率」を求められるなど、届出要件は非常に厳しいものですが、「介護老人保健施設 春風（H.23 開設）」は平成 24 年より「在宅強化型」として 7 年の実績を持ち、昨年（H.29）開設の「介護老人保健施設 桃山」は、平成 30 年 1 月に「在宅強化型老健」として届け出をいたしました。

介護が必要となっても、地域の方々が安心してご自宅で暮らし続けていただけるよう、機能訓練（リハビリ）をしっかり提供できる身近な施設として、在宅復帰を実現してまいります。

多職種協働でサポート



お一人おひとりをしっかりとサポートするために多職種で様々な情報を共有します。



介護スタッフ、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、管理栄養士、相談員、看護師、医師等の専門家がトータルにサポートします。

超強化型老健を目指す

介護老人保健施設 春風（長岡京市）

介護老人保健施設 春風は、在宅強化型老健として、多職種によるチームケアで、在宅復帰支援に努めてまいりました。現在、老健本来の使命である在宅復帰が実現されている施設は全国的にも少ない状況です。

さらに平成 30 年の介護報酬改定では、老健の在宅復帰機能をさらに高めることを目標とした改定となっており、「超強化型」というレベルに至っては、対象となる施設はかなり少ないとされています。春風は、この超強化型を目指しております。

在宅強化型老健 届出

介護老人保健施設 桃山（京都市）

平成 29 年 3 月開設の介護老人保健施設 桃山は、ご利用者さまが一日も早く、ご自宅に帰っていただけるよう、介護スタッフはじめ、セラピスト（作業療法士、理学療法士、言語聴覚士）、管理栄養士、相談員等の専門家が共に関わり、連携を密にして、真剣に在宅復帰に取り組んでいます。

その努力が実り、今年 1 月には、開設から 6 か月で「在宅強化型」を届け出ることができました。在宅強化型老健は、京都府下でもわずかですが、これからもしっかり役割を果たしてまいります。

デイケアで継続サポート

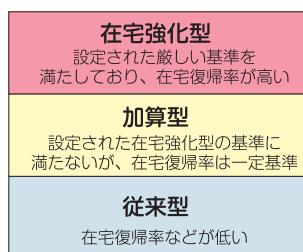


老健春風・桃山には、デイケアを併設。在宅復帰後も継続したリハビリができるサポート体制が整っており、老健からご自宅に帰られても安心です。

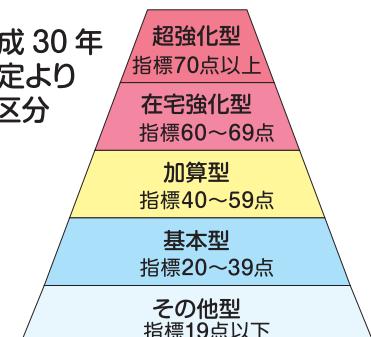
平成30年介護報酬改定より 在宅復帰機能がさらに重視されます — 3区分から5区分へ —

老健の在宅復帰機能を評価する指標が最高 90 点と定められ、点数で算定されます。

従来の 3 区分



平成 30 年改定より 5 区分



「病児・病後児保育 あすなろ」開設

(千春会病院 隣接)

JR長岡京駅より 徒歩 3分 阪急長岡天神駅より 徒歩 7分
長岡市開田 2丁目 14番 15号 オクジンハイツ 2階(千春会病院隣接)

「急な病気で保育園の対応が難しい」
 「親戚の結婚式などにお熱が出た」
 「病気になった後で、まだ保育園への登園がかなわない」といったことでお困りの方。

「勤務されている方」も「ご自宅で保育されている方」もご利用できる「病児・病後児保育施設」です。

この度、長岡市からの要望を受け、「病児・病後児保育施設あすなろ」を開設いたしました。こちらは、急な子どもさんの病気で、これまでお困りだった子育て世代の皆さんに安心していただけるよう、病気のお子さんをお預かりすることのできる施設です。



病状により3分割できる明るい室内

インフルエンザなどは、解熱して元気でも登園、通学することが出来ません。勤務や冠婚葬祭など、保育をされている方のやむを得ない事情で、長期間休むことのできない場合など、本当に困ってしまいます。

そのような時は、勤務されている方だけでなく、ご自宅で保育されている方もご利用できますので、お気軽にお問い合わせください。

「あすなろ」は、千春会病院に隣接しており、医師、看護師が毎日定期的に訪問いたします。

「小児科（ハイパーサーミアクリニック内）」「きらら保育園（保育・高齢複合施設友岡）」と共に子育て世代をしっかりとバックアップできるよう、安心、安全を第一に運営してまいります。

病児・病後児保育施設とは

病気の最中や回復期のため保育施設に通えないお子さんや急な病気で保育できる方が手配できないなどといった場合に対応できる保育施設です。

申し込み

事前電話予約（当日は空きがあれば可）
詳細はお問い合わせください

・医師連絡表等が必要となりますので、ご準備ください。
ホームページより必要書類はダウンロードできます。

＜対象＞・主として長岡市在住の方が対象
(市外の方も受け入れ可能)

勤務されている方も、ご自宅で保育されている方も
ご利用できます。

＜定員＞ 6名

＜対象年齢＞ 生後3か月～概ね小学校3年生

＜保育時間＞ 月曜日～金曜日（土・日・祝・12/30～1/3除く）
8時～18時（延長はご相談ください）

＜利用料金＞ 長岡市内の方：1日 2,000円
長岡市外の方：1日 4,000円

★その他、お気軽にお問い合わせください。

病児・病後児保育 あすなろ ☎ (075) 953-1251

卒園おめでとう！

きらら保育園 第2回 卒園式

社会福祉法人 和楽会 保育・高齢複合施設 友岡

「きらら保育園」では、去る3月23日に卒園式を開催いたしました。子どもと高齢者が、自然に触れ合うことのできる保育・高齢複合施設友岡は、お互いを想うやさしい心を育むことのできる施設です。高齢者の方々やお友達と過ごした日々。優しく強い心を持って、子どもたちは園を巣立って行きます。

式では、子どもたちが、授与されたばかりの証書を手に保護者の元へ歩み寄り、「ありがとう」の言葉と共に、小さな手で証書を渡します。保護者からは「仕事で忙しくてごめんね」「よく頑張ったね」と子どもたちに伝えられると、式場は感動の涙に包まれ、優しさ溢れる佳き日となりました。



山内園長より一人ずつ証書を手渡し

長岡京市の「乙訓高校」が、野球部創部54年目にして、初の甲子園出場を果たすことになりました。乙訓高校は1964年創立の京都府立の共学校です。

現在、野球部は80名の部員という層の厚さ。1軍、2軍の区別はなく、全員が同じメニューで練習に取り組むとの事です。和気あいあいしながらも互いに切磋琢磨できる環境が、素晴らしい成果を生んだようです。

千春会もこの快挙に、地元の法人として応援すべく、当法人菊地理事長が激励に乙訓高校へ伺いました。

その後、校長、市川監督とともに選手が練

習する室内練習場を訪れ、白熱した練習風景を目の当たりにしました。室内練習場は、充実した設備が整えられており、選手をしっかりと育成する環境づくりがなされていました。さらに、選手一人ひとりが、日々、たゆまぬ努力を重ねてきたことがこの快挙に結び付いたものです。

春の甲子園、素晴らしい活躍を心より祈念しております。



室内練習場にて
越智校長(左)・菊地理事長(中央)
市川監督(右)

ご報告

皆さまのご意見を大切に…

より良質な 医療・看護・介護の提供を目指して

介護サービス利用者さま 満足度調査を実施いたしました

みなさまのご意見を今後のサービス向上につなげるよう、満足度調査を実施しております。

介護部の調査結果は、一部のみ掲載しておりますので、

各事業所の詳細は、千春会ホームページにてご覧ください。

千春会

検索

<http://www.senshunkai.or.jp>



編集後記

4月から6月は、春の若草色が次第に紫陽花の頃を経て、初夏へと向かう清々しい季節。この時期に咲く紫陽花は、土壤によってその色を変えるともいわれます。

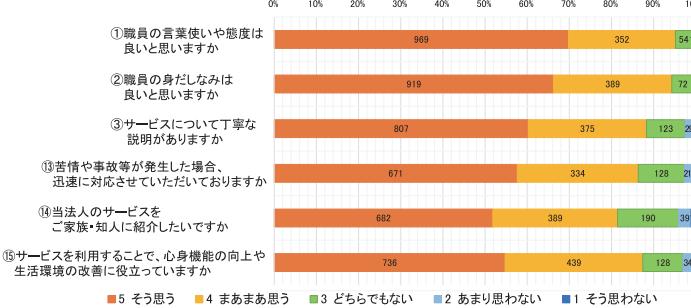
千春会も、いつもの日常から災害時まで、小さい子どもから高齢の方までと、地域の色々な面に沿った細やかなサービスを提供し続けてまいります。

人が見すともしっかりと、地域に咲く深山の花のように…。(弘)

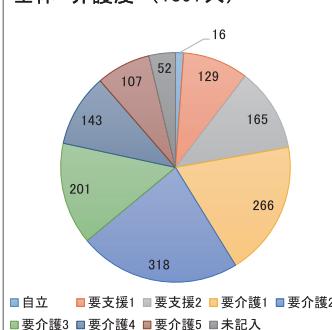
表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

介護部 全体（未回答件数は除く）

【全部署共通項目のみの報告】



全体 介護度 (1397人)



ご利用者さま1,397名のご回答をいただきました。評価の高い項目は、さらに充実させ、ご不満の点につきましては、ご意見をしっかりと受け止め、次につなげてまいります。これからも、良質な医療・看護・介護の提供を目指し、職員一同さらなる努力を重ねてまいります。貴重なご意見・お時間をいただき、誠にありがとうございました。

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります（インフォームドコンセント）。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります（セカンドオピニオン）。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL (075)954-2175 FAX (075)955-4615